

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日	入院1日目	入院2日目	入院3日目	入院4日目	入院5日目	入院6日目	退院日
目標	心身ともに安定した状態で治療が受けられる	副作用の出現がない心身ともに安定した状態で治療が受けられる						副作用の出現がない
検査	身長と体重を測定し、採血をします	朝9時～夜の9時までの尿量を測定します	朝10時～翌朝10時までの尿量を測定します	朝10時～翌朝10時までの尿量を測定します	朝10時～翌朝10時までの尿量を測定します	朝10時～翌朝10時までの尿量を測定します	朝10時～翌朝10時までの尿量を測定し、採血をします	
食事	朝食は自宅	可能な限り水を飲んでください。飲んだ量は看護師に報告してください(目標1日1L以上)						
処置・観察	体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測定します  リストバンドを装着します(退院日まで装着します)	体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測定します  9時頃に点滴(又はポート)の針をさします 点滴を入れる個所の観察をします	体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測定します	体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測定します	体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測定します	体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測定します	体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測定します  点滴が終了したら針を抜きます	体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測定します  退院時にリストバンドを外します
注射・内服	持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください	アプレピタントカプセルの1日目のお薬を②の点滴開始時に内服  9時頃から点滴が始まります約5日間かかります 1) 点滴を1本 2) 点滴を1本(側管制吐剤2本) 3) シスプラチン 4) 点滴を1本 5) フルオロウラシル2本(側管点滴2本)	アプレピタントカプセルの2日目のお薬を朝食後に内服  デカドロン8-16錠を朝食後に内服  24時間持続的に点滴をします 1) フルオロウラシル4本	アプレピタントカプセルの3日目のお薬を朝食後に内服  デカドロン8-16錠を朝食後に内服  24時間持続的に点滴をします 1) フルオロウラシル4本	デカドロン8-16錠を朝食後に内服  24時間持続的に点滴をします 1) フルオロウラシル4本	24時間持続的に点滴をします 1) フルオロウラシル4本	持続点滴を終了します 1) フルオロウラシル2本 約12時間	
行動	運動制限はありません シャワー可能です							
説明	医師より説明(外来または入院時) ・化学療法について ・治療計画について  看護師より説明 ・入院生活について  薬剤師より説明 ・持参薬確認 ・内服・点滴について						医師より説明 ・退院について  看護師より説明 ・退院後のことについて ・次回受診日について	

\* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。  
 \* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。  
 \* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。  
 \* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。